



第27回 評議員会 議事録

日時 令和6年3月26日(火)
16時00分から17時00分まで

場所 サンセール盛岡



公益財団法人 岩手県スポーツ振興事業団

公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団第27回評議員会議事録

日 時 令和6年3月26日(月)
16時00分から17時00分まで
場 所 サンセール盛岡

【出席評議員名】

小笠原 義 文 鎌 田 英 樹 久 慈 竜 也 百 濟 和 夫
工 藤 武 彦 鈴 木 悦 子 高 橋 政 代 谷 藤 節 雄
長 棹 のぞみ 水 間 謙 三

【欠席評議員名】

熊 谷 きえ子

【出席監事名】

新 谷 浩 二 猿ヶ澤 顕 洋

【出席理事名】

細 川 倫 史 石羽根 恵 子 大久保 士 郎 小笠原 隆 行
上 濱 龍 也 葛 尾 淳 哉 鈴 木 祐 子 千 葉 秀 樹
平 野 信 二

【議決事項】

- 議案第1号 公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団評議員会会長の選出について
議案第2号 令和6年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団事業計画について
議案第3号 令和6年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団収支予算について

【議事の経過】

- | | |
|-----------------|---|
| 1 開 会 | |
| 2 出席評議員数の報告 | 出席評議員数 評議員11名中、出席10名 |
| 3 理事長あいさつ | |
| (総務企画課長) | 会長が選出されるまでの間、事務局で進めさせていただく。 |
| 4 議事録署名人の選出 | 議事録署名人 長棹のぞみ評議員、谷藤節雄評議員 |
| 5 議 事 | |
| 議案第1号
～議案第2号 | 議案第1号 公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団評議員会会長の選出
について |
| (百濟和夫評議員) | 小笠原評議員にお願いしたい。 |

(総務企画課長)

小笠原評議員を推薦する声が上がったがよろしいか。

(異議なしの声あり)

(総務企画課長)

異議はないようなので、小笠原義文評議員を選出する。

議案第2号 令和6年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団事業計画について

議案第3号 令和6年度公益財団法人岩手県スポーツ振興事業団収支予算について

質 疑

(小笠原義文議長)

説明事項について意見等ないか。

(高橋政代評議員)

県営体育館は昭和45年の国体のために建てられた一番古い施設であると思われる。「点検及び維持管理」とあるが、点検というのがうまく伝わらない。どこが深刻で、どこが大丈夫なのか分からない。利用者に危険のないよう、深刻なところを見える化し、県に要求すればよいのではないか。

(事務局長)

点検については、日々体育館職員が行っている。事業団の有資格者が、点検を行う体制もとっており、その結果をペーパーにまとめて整理している。大きな課題については、毎年度予算要求を県に出している。

(体育館長)

体育用具を入れている倉庫の雨漏りや雪解け水の侵入、アリーナの天井のコンクリートの落下などがあり、県に報告し修繕をしていただくように毎年予算要求をしている。また、施設そのものだけでなく、県の備品として預かっているものもあるが、それらも古くなっており、貸出するときに危険のないよう毎年専門業者に点検を委託している。施設の職員も随時点検をして、安全に使っていただくよう配慮している。しかし、県民の皆様に対してどのように見える化していくかは、課題として検討させていただく。

(高橋政代評議員)

評議員会にだけでも見える化されるとよい。

(鈴木悦子評議員)

2、3年前の夏に花巻広域公園へ行ったとき、子どもたちが遊べるような状態でなかった。掃除が始まっていないようだったが、資料を見ると4月から開園となっている。誰が来ても遊べる状態になっているのが開園と思われるが、管理の仕方はどうなっているのか。

(花巻広域公園長)

4月から開園しているが、暑くなる時期に合わせて水遊びができるところの掃除をしている。草が生えていれば職員が刈るようにし、楽しく皆が遊べるような環境に整えていきたい。

- (鈴木悦子評議員) 行ったのは夏だった。できれば、もう少し早く管理をしていただきたい。
- (花巻広域公園長) 我々も十分気を付けて、みなさまにお越しいただけるような環境を整えてまいりたい。
- (工藤武彦評議員) 施設の利用料や事業の参加費などのデジタル化、キャッシュレス化はどのくらい進んでいるのか。現金を持つと、事件、事故が起きやすいと思われる。利用者の利便性からも、キャッシュレス決済をどんどん進めていった方がよいのではないか。
- (事務局長) 手数料で3%くらい取られてしまうので、県と意見交換している段階。要望に応えられるようにしていく。
- (水間謙三評議員) 野球場を利用した際、サード側ベンチの周りの水はけが悪かった。全体的にもデコボコしていて、ゴロが転がるとイレギュラーするような状態だった。
日曜日は駐車場がいっぱいになっていて、駐車順番待ちをしている状態だった。もっと手を加えれば、県民が体を動かすことのできるチャンスが増えるのではないか。
- (運動公園長) 運動公園の整備については、例年4月以降に行っている。ぬかるみが多くて機械が入れないが、これから業者が入って整備を行う。
- (小笠原義文議長) 先日、県議会で話し合われた老朽化した施設についての記事が岩手日報に掲載されていた。県の議会でも取り上げて、安全な設備にしようとしている。スポーツ医・科学センターもできるようでとてもよい。
スケート場は開始が遅れたようだが、もう直ったのか。
- (事務局長) 県の予算で直していただいた。
- (小笠原義文議長) 老朽化している施設が多い。何よりも安全に、利用者のためになるような事業団であってほしい。
- (高橋政代評議員) 新規の事業で「いきいき健康体力UP事業」とある。対象が団体や企業と書かれているが、企画の意図を伺いたい。県民からのニーズがあったからなのか、課題となる動機があったからなのかを聞きたい。
- (企画班長) 今年度行った「いきいきフィットネス」と「指導者派遣事業」を統合した事業である。県からの派遣職員が1名減となり、対象範囲を変えないよ

うにするため、2つの事業を統合した。

(事務局長)

例年少しずつ予算が削られている中で、同じような効果を発現するために2つの事業を1つにした。直接県民を指導する事業もあるが、団体や企業に行って指導をすることで、団体で社員や構成員の指導ができるようになり、効果が高い。

採決

(小笠原義文議長)

議案第2号及び議案第3号は、原案のとおり決定することに異議はないか。

(異議なしの声あり)

(小笠原義文議長)

異議がないので、議案第2号及び議案第3号は、原案のとおり承認することに決定する。

以上で、予定していた議案を終了する。

6 その他

(小笠原義文議長)

その他、意見等はないか。

質疑等

(谷藤節雄評議員)

学校部活動が任意になったこと、少子化ということで、競技人口の減少が課題となっている。団体からは、スポーツ体験の場をどこかで設けられないかという意見がある。スポーツフェスティバルのような、人がたくさん集まる場所を借りて、競技団体の体験ブースのようなものがないか考えている。

(事務局長)

事業を実施する上で、様々な団体と連携した方が効果が高まると思っている。私どもからも相談させていただき、効果の高い事業にしたい。

(小笠原義文議長)

事務局から、報告等があるか。

(事務局)

「スポーツホットライン」の情報提供

「次回の評議委員会の開催日時」の説明

(小笠原義文議長)

コロナ禍に床屋に行くと、週刊誌は置いていない中、ホットラインは置いてあり、PRになっていてよかった。綺麗に印刷されているのもよい。

閉 会

これにて、評議員会を閉じる。

以上で会議を終了する。


上記記載に相違ないことを認める。

令和 6 年 4 月 10 日


議 長

小笠原 義文 

議事録署名人

長 禎 の か ず 

議事録署名人

谷 藤 節 雄 

7

